



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減し、
社会経済の壊滅的な被害を回避するため

川幅を拡げて流せる
水量を増やします

地元の声

- ・大雨の時はすぐに増水して非常に危険。（地元住民）
- ・早く改修を進め、安心して生活できるようにしてほしい。（地元住民）

事業前

◆大雨の時、水が一度に小さい河道に流れ込むため、河川が氾濫しました。
（平成29年10月）

浸水被害の状況



事業前の状況

事業後

◆川幅を拡げ、流せる水量を増やすとともに、調節池に水を貯めることにより下流へ流れ込む水の量を減らし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



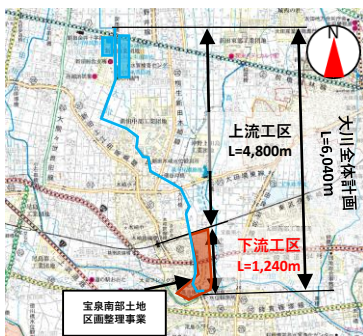
整備済み調節池の
雨水貯留時の状況



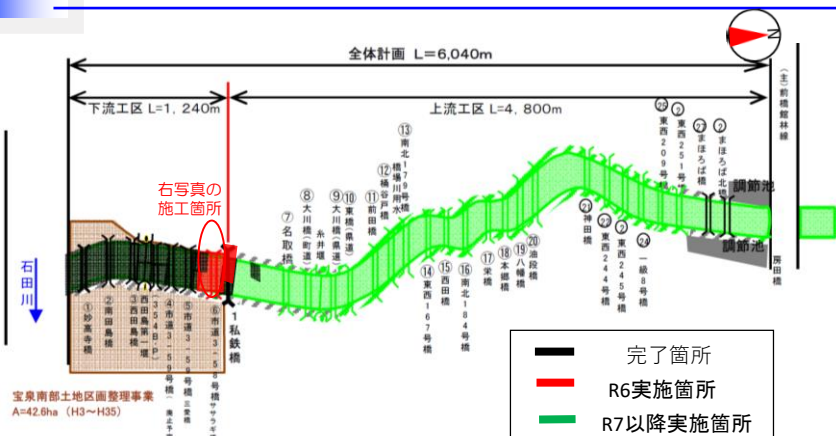
事業後のイメージ（一例）

事業の概要

- 事業箇所：太田市下田島町～新田市野井町
- 事業内容：河道拡幅 延長 6,040m
- 事業期間：下流工区：平成4年度～
上流工区：平成4年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、護岸工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始

事業完了